

2019年10月3日

各 位

国際石油開発帝石株式会社
広報・IRユニット
(電話 03-5572-0233)

ブラジル連邦共和国 フラージ鉱区の権益売却について (お知らせ)

国際石油開発帝石株式会社 (以下、当社) は、双日株式会社及び独立行政法人 石油天然ガス・金属鉱物資源機構 (以下、JOGMEC) と共に設立したインペックス北カンポス沖石油株式会社 (以下、北カンポス社) を通じて、ブラジル連邦共和国リオデジャネイロ市北東370キロメートル海上に位置するフラージ鉱区において、原油の開発・生産事業 (以下、本プロジェクト) に参画しておりましたが、この度、当社が保有する本プロジェクトの全権益を、ブラジルの石油・天然ガス企業であるPetroRio社へ売却し、同事業から撤退いたしましたので、お知らせいたします。

当社は、1999年に本プロジェクトに参入し、2006年にフラージ油田の最終投資決定を行い、2009年よりパートナー各社と共にフラージ油田の原油の生産を開始いたしました。その後、フラージ油田の自然減退や、油価下落等の事業環境の変化に伴い、同プロジェクトから当社グループへの利益貢献が限定的となってきたことから、当社グループの資産ポートフォリオ最適化のため、当社が保有するフラージ鉱区の全権益を売却することといたしました。

本件による当社連結業績への影響は軽微です。

以上